



「ゆめ・にっしん」は、平成18年2月創刊。「日々に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っています。

発行：地域の誇り・まちづくり日新広報部会
文京5-1-8 日新公民館
発行日：2013(平成25)年9月20日

苟日新 苟に日に新たに
日日新 日々に新たに
又日新 又日に新たなり
出典 「大学」



福井からJリーグ昇格をめざして！！

ーサウルコス福井 梅井大輝さん(大宮6丁目)ー

元横浜Fマリノスの梅井さん(23)は今年2月にサウルコス福井に入団し、副キャプテンを務めながら、チームのJリーグ昇格をめざしています。同チームは7月には北信越リーグに優勝(併せてフェアプレー賞を受賞)、8月には全国社会人サッカー選手権北信越大会優勝、福井県サッカー選手権優勝と好成績をあげています。



テクノポート福井 スタジアムにて(背番号3)

8月22日(木)、公民館で梅井さんにインタビューしました。

- Q サッカーの練習はいつするのですか？
- A 週5、6回、夜7時半から10時頃までします。
- Q 社会人チームだと、普段は仕事もするのですか？
- A はい、家業(管工事)を手伝っています。
- Q 背が大変高い(194cm)ですが、好きな食べ物とかはあるのですか？
- A 好き嫌いはありません。バランス良く食べるようにしています。
- Q 以前、足をケガされたそうですが、今は調子良いですか？
- A はい、大丈夫です。思い切りプレーできるようになりました。
- Q 地域の人々に伝えたいことはありますか？
- A ひたむきに頑張りたいと思っています。応援をお願いします。

<<体調に気をつけて頑張ってください!!>>

♥ ハートフルサタディ ♥

7月13日(土)、日新小学校体育館にて、日新公民館の5つの教育事業の主催のもと『“2013”ハートフルサタディ』が開催され、藤島中学校吹奏楽部の生演奏と福井商業高校チアリーダー部“JETS”のチアダンスが披露されました。

当日の会場は、前回の区民体育大会であいにくの雨で十分な発表をしていただくことが出来なかった藤島中吹奏楽部の迫力ある演奏と、全米チアダンス選手権で3度の優勝実績をもつ福井商業高校JETSのハイレベルな演技を存分に楽しませていただけたとあって、たくさんの方で埋め尽くされました。

まず吹奏楽の方では、福井市中学校連合音楽会の発表曲による力強い演奏が始まり、1年生達によるたどたどしくも一生懸命な演奏あり、合唱あり、そしてAKBのパフォーマンスありと、とにかく歌ったり踊ったりする若者達の楽しく元気な姿が見られました。またアンコール曲の「翼をください」では、観客と一緒に皆で合唱し、大変盛り上がりました。



藤島中学校の吹奏楽

次にチアダンスの方では、会場の前半分をフルに使っての力強くキラのあるダンスで始まり、全米大会で実際に発表された演技の披露など、普段なかなか見ることのできないチアダンスを間近で見ることが出来ました。また顧問の五十嵐先生の話や練習風景なども紹介され、先生や生徒達の熱い思いが伝わってきました。その後の観客と一緒に振り付けを行う場面では、一つ一つの振り付けが曲で繋がっていくうちに、だんだんと会場全体が一つになっていきました。



福井商業高校のJETS

そして最後は、藤中吹奏楽と福商JETSによる夢のコラボレーションで会場の盛り上がりは最高潮に達し、たくさんの方の拍手に包まれて終了しました。(林 健二)

わがまちアート

写真

田中和昭さん(八ツ島町)

田中さん(75)が写真に積極的にとりくむようになったきっかけは、65歳の定年退職時に、その後の人生を豊かに過ごすために「ふくい健康の森」の「チャレンジ写真塾」に参加したことだそうです。



富士山(2012年2月)

その後、気の合った同じ塾生の皆さん20名で写真クラブ「フォトフレンズ」を結成し、月例会で作品を鑑賞しあったり、グループで撮影旅行に出かけたりして写真を楽しんでおられるとのこと。



大野市勝原にて(2013年4月)

デジカメで撮影した写真は、自宅のパソコンを用いて、印刷まですべて御自分でこなされるそうです。



和歌山県串本海岸にて(金環日食)(2012年5月)

2010年の市美展ではFBC福井放送賞を受賞されています。

日新愛ファミリー

文京5丁目 藤岡家



平成22年に引っ越してきました。小5、小2、保育園年長の三姉妹です。日新小学校で合唱に出会い、今では歌や音楽に夢中です♥
現在、日新公民館で、水曜日と土曜日に合唱クラブ「Smile」で楽しく活動しています。私たちと一緒に歌ってくれる仲間を募集中です!

日新春秋

地域との連携を密にして

ひまわり児童館では、「安全で安心して過ごせる居場所」、「地域の人や異年齢・同年齢の子と積極的に触れ合う」、「体を全体を使って様々な実体験をする」を基本に、人との関わりの中で、「思いやり、社会生活上必要なルールや、コミュニケーション能力が身につくよう、活動や行事を企画し、実施しています。」

思いやりの気持ちは、思いやられた経験と、人や友達との様々な体験の積み重ねによって育まれる、と言われて

幸い、地域の高齢者の方との交流、絵本の読み聞かせボランティア、子育てひろばでの保健推進員さんのサポート(未就園児への子育て支援事業)、公民館行事への参加等で、幅広く、大変良い体験をさせて頂いています。

「地域の子は地域で」と言われる中、地域の皆様との連携を取りながら児童の健全育成ができることを、大変嬉しく、感謝致しております。

児童館には、留守家庭の子対象の放課後児童会もあります。学校とも家庭とも違う環境の中で、子ども達は様々な様相を呈しながらも確実な歩みを見せてくれています。遊具も譲り合って使うことで、自己中心的な子が減少してきたと感じています。

豊かになった今の時代だからこそ、社会性や思いやりが必要です。そして、それらが育つ環境が児童館にはあると思っています。

未来の夢に向かう児童の健全育成に、今後とも、微力ながら、尽くして参りたいと思います。

是非、児童館へお出かけ下さい。

ひまわり児童館

館長 藤井陽子





わがまち 上里第3自治会

自治会長 田中隆治

我が上里第3自治会は、福井市西環状線を南の境界とし、東は上里第2自治会、西は堀ノ宮中・堀ノ宮南自治会、北は東堀ノ宮自治会と4自治会に囲まれた、48世帯、3班で構成する自治会です。

地区内には「ひまわり児童館」と「啓新高等学校の体育館」や「人工芝のサッカー場（夜間照明付き）」・「テニスコート」があり、スポーツする高校生の元気な掛け声でにぎやかです。特にサッカー場は、午後9時頃まで夜間照明（写真）のため周辺一帯を明るく照らしており、防犯上非常に助かっています。

自治会独自行事として、新年会や日頃家庭に籠りがちな奥様方を対象に“女子会”を年末に地区内の焼肉店で開催して親睦を図っています。

また、地区体育大会・文里夏祭り・上里白山神社奉賛会等の行事に積極的に参加し、他の自治会メンバーと親睦と友好を深めています。



(2013/7/16 撮影)

地域の誇り・まちづくり事業

地域の人々が主体となって行っている「まちづくり事業」について、各部会の最近の活動状況をご紹介します。

交通部会 - 「さんさんバス」活用のお願い!! -

日新地域の皆さん、毎日お元気で暮らしてでしょうか。昨年11月のコミュニティーバス試行運行開始から約11ヶ月が経過しようとしておりますが、この間の住民の皆さん、各団体、公民館等々の多面的な御協力に、心よりの感謝を申し上げます。

最近の乗車実績ですが、本年1~3月が月平均174名であったのに対し、4~6月は月平均291名と増加傾向が認められました。

プラス要因として、①顕在的顧客数の着実な増加。②日新小学校体験学習での利用（校長先生、御協力に感謝致します。）。③乾徳・文里地区の昼食会等レジャー企画での利用（利用者の皆さん、お礼申し上げます。推進者の皆さん、今後とも宜しくお願いします。）。④各団体・組織の役員さんの呼びかけで輪づくりの拡大化が図られてつづつある。などがあげられます。

しかしながら、まだまだ行政から示されている目標までには至らず、このまま横ばいで推移するならば、先行きの見通しは極めて厳しい状態が予測されます。

地域の皆さん方の、より強力なる協力体制を是非とも宜しくお願い致します。

◎気軽に乗って楽しく活用 ◎ひとつになろう わがまち日新
☆公民館まつり（10月20日(日)）に「さんさんバス」特別臨時運行 無料にて決定！ 午前中3便 (山口 満)

文化部会 - 伝統文化体験学習会を終えて -

7月5日(金)、日新小学校6年生を日新公民館に迎えて伝統文化（茶道と華道）の体験学習会を行いました。今年は茶道23名、華道25名が参加しました。

生け花はオアシスを使った教材で随分早く出来上がりました。お茶が終わるまで、ひとりひとり感想を話しあっていました。

お茶の方は例年どおり半数ずつ、お運びと受ける方に別れて両方の体験をしました。みんな神妙な顔つきで行っていました。

閉会挨拶のとき、お茶の体験の子に感想を発表してもらいましたが、臆せず手を挙げての発言があって頼もしい感じがしました。

後日、小学校から児童達の感想文を沢山いただき、スタッフ一同非常に嬉しく、感謝しています。(山崎 豊)

広報部会 - 「ゆめ・にっしん」と「いいね・日新」 -

今年度の活動として、昨年同様、広報紙「ゆめ・にっしん」の年4回発行（6、9、12、3月）をめざします。また、日新地区ホームページ「いいね・日新」を通じての情報共有・情報発信も行いたいと思っています。

ホームページには「さんさんバス」の時刻表、ルート図も掲載されています。「乗ってみたいが時刻表が見つからない」という方はキーワード「いいね日新」で検索してみてください。

広報部会の活動に、地域の皆様の御支援ならびに情報提供等の御協力をよろしくお願い致します。

環境部会 - 高校生の力で底喰川河川敷がきれいになり -

底喰川河川敷が福井商業高校生のボランティアで見えるほどきれいになりました。7月1日(月)、午後4時より1時間余り、同校生170名（教師を含む）がゴミ拾い・草の収集など美化活動をしてくださった結果です。

当初50名くらいと想定しておりましたが、こんなに多くの参加があつて嬉しい悲鳴でした。皆さんの楽しく、そして精力的に作業する姿を見て、ただ感謝あるのみでした。人海戦術の「力」は大きいな一とつくづく感じました。お陰で、本当にきれいになりました。



〈先生の指示で「さあ！出発だー」〉

まちづくり日新では定例清掃・一斉清掃の取り組みを行っていますが、常々このような取り組み、活動の拡がりを期待しておりました。今回、福商の先生のお陰でその形が実現しました。

当日参加者にアンケートをお願いしたところ、多くの方が、「きれいになって良かった」「楽しかった」「心が洗われた」「達成感を味わえた」「また参加したい」と感想を書いてくれました。

まちづくり日新ではこの声を励みとしてさらに美化維持に努めたいと思っています。そしてこの輪がますます大きくなるように努力していくことが大切と思っています。地域の皆さんの益々のご協力をお願いします。福井商業高校の皆さんありがとうございました。心からお礼申し上げます。(前川栄寛)



〈ミソハギの中の草抜きも大変〉



〈こんなにきれいになりました〉



☆今後の事業予定

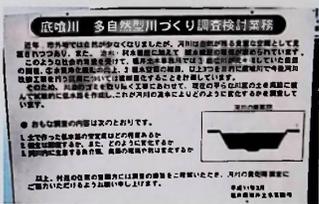
- 9月29日(日) 川の生きもの観察会
- 11月16日(土) 布ぞうりづくり

〈アンケート結果(抜粋)〉

シリーズ「底喰川」(その13) - 多自然型川づくり -

前回紹介したクリーンアップ大作戦の翌年、平成11年3月、福井土木事務所は「底喰川の多自然型川づくり(注1)の調査」の立て看板を出した。

この調査は、「底喰川が元々有していた自然の回復、水質浄化機能の向上、親水空間の確保のために、川底のゴミを取り除く工事にあわせて、現在の平らな川底の土を両脇に積んで試験的に低水路を造り、これが河川の流水によりどのように変化するかを調査する」ものであり、乾徳橋、境橋間で浚渫工事(注2)が行われた。さらった土(汚泥・泥砂で、よい土ではなかった)が川の両脇に積まれていき、川幅が狭くなるとともに、中央の「低水路」を挟んで両脇に幅2mぐらいの新しい陸地・高水路が誕生した。



〈土木事務所の立て看板〉



〈初めてできた陸地・高水路〉

その後、この陸地は年度を追って上流へ、下流へと広がられた。(西 高義)

- (注1) 多自然型(近自然型ともいう)川づくり
…少しでも自然に近い川づくりをすること。
- (注2) 浚渫(しゅんせつ)工事
…水底の土などをさらい、深くすること。